

日本溶射学会中部支部第17期第3回溶射技術研究会開催案内

前略 日頃より当研究会に対しまして格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第17期第3回溶射技術研究会を下記の通りに開催致しますので、ここに御案内申し上げます。
今回は、アイシン様のご協力で会場をご提供いただくと共に会場の見学会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、貴重な勉強の機会ともなりますので、何卒ご出席を賜りますようお願い申し上げます。
草々

研究会テーマ：「密着強度向上のためのブラスト処理の最新技術動向」

- 日時：令和6年3月26日（火）13：00～17：00
- 場所：対面とオンラインのハイブリッド開催
対面（定員：36名）：アイシン コムセンター（刈谷市朝日町2丁目1番地）
オンライン：お申込みいただいたメールアドレスに招待メールを送付
- 研究会プログラム（末尾に講演概要を掲載しています）
 - 13：00～13：05 開会の挨拶
 - 13：05～13：55 「レーザーケレンとコールドスプレーを利用した腐食部材の新補修技術の提案」
東北大学 大学院工学研究科 先端材料強度科学研究センター 齋藤宏輝 氏
 - 13：55～14：05 休憩
 - 14：05～14：55 「積層造形（AM）へのブラスト・ピーニング技術」
新東工業株式会社サーフェステックカンパニー 家守修一 氏
 - 14：55～15：45 「ウェットブラストによるコーティング・めっきの密着性向上」
マコー株式会社中京支店 橘 和寿 氏
 - 15：45～15：50 閉会の挨拶
 - 15：50～16：00 見学会（ビデオ紹介）
 - 16：00～17：00 見学会（自由見学）
- 研究会参加費
日本溶射学会会員、溶射技術研究会会員、大学と高専の教員と学生、公的研究機関の研究者の参加費は無料です。それ以外の参加者については3,000円/人を事前振込みで徴収させていただきます。申し込み後に振込先をお知らせします。
オンライン参加については、電子配信を許可された配布資料のみの配布となり、見学会もオンラインで対応は致しませんのでご了承ください。
- 特記事項
(対面参加) ①参加人数に関する制限により先着順にて受け付けます。②マスクの着用は個人の判断にお任せします。③事前に検温して発熱がある場合や、新型コロナウイルスの症状がある場合は、ご来場をご遠慮下さい。
(オンライン参加) ①当方から送付する受講案内（招待メール）に記された URL 等の受講者限定情報を第三者に伝えないこと、②講演画面、質疑応答等を録画・録音・撮影（画面キャプチャーを含む）・保存・再配布しないこと、③受講者以外に講演を視聴されることや受講者以外が講演を視聴可能な状態にしないことを誓約し、お申し込み下さい。お申し込み頂いた時点で誓約したものとみなします。

6. 申し込み

対面での参加は会場の都合上、先着 36 名までとなります。件名を「第 17 期・第 3 回溶射技術研究会申込」とし、下記の出席回答書の内容をメール文面に貼り付けて 3 月 11 日（月）までに安井支部長へ電子メールにてお申し込み下さい。メールアドレスは参加者本人に直接連絡が可能なメールアドレスをご記入下さい。また、複数名で申し込まれる場合は、全員の所属・氏名・メールアドレスをご記載ください。

豊橋技術科学大学 安井 宛 E-mail : yasui@tut.jp

***** 出欠回答書（回答期限 3 月 11 日（月））*****

第 17 期・第 3 回溶射技術研究会に参加します。

所 属 :

氏 名 :

E-mail :

日本溶射学会 : 会員 / 非会員 (不要な方を削除して下さい)

溶射技術研究会 : 会員 / 非会員 (不要な方を削除して下さい)

参加形式 : 対面 / オンライン (不要な方を削除して下さい)

7. 会場へのアクセス（案内図は別紙参照）

（電車をご利用の場合）

- JR 東海道線「刈谷駅」下車。徒歩約 15 分。タクシー約 5 分。
- 名鉄三河線「刈谷駅」下車。徒歩約 15 分。タクシー約 5 分。

（お車をご利用の場合）

- 伊勢湾岸自動車道「豊田南 IC」より約 15 分。

8. 講演概要

1) 「レーザーケレンとコールドスプレーを利用した腐食部材の新補修技術の提案」

齋藤 宏輝 氏 (東北大学 大学院工学研究科 先端材料強度科学研究センター)

ケレンとは部材表面のさびや腐食塗膜の除去工程を指し、塗膜の健全性や寿命を左右する重要な工程である。近年、ブラスト等従来の機械的な手法の代替として、粉塵の飛散が少なく複雑構造への処理が可能といった理由から、レーザーを用いたケレンが注目されている。本講演では、レーザーケレンの基礎原理や実施例を紹介するとともに、レーザーケレンとコールドスプレー法を活用した腐食部材補修技術の開発について紹介する。

2) 「積層造形 (AM) へのブラスト・ピーニング技術」

家守 修一 氏 (新東工業株式会社サーフェステックカンパニー)

積層造形 (AM) は、三次元データを基に従来工法で不可能な複雑形状の部品、複数部品の一体化形状など製造可能であり、これに拠る性能向上・コストダウン等のメリットが期待される。一方、低い疲労強度や高い表面粗さ等の表面品質に関するなど課題が多く存在する。このため、AMではポストプロセスによる表面品質向上が重要となる。本講演では、ブラスト・ピーニング等の遊離砥粒加工を用いたAMの課題を解決する表面処理技術を紹介する。

3) 「ウェットブラストによるコーティング・めっきの密着性向上」

橋 和寿 氏 (マコー株式会社中京支店)

金属材料や高機能プラスチック材料を製品に適用するにあたり、塗装、コーティング、めっきなど、異材質との接合が必要になる場面が多い。ここでは高い接合強度が求められることはもちろん、経済的合理性のある製造工程の構築も求められている。本講演では、異材質間の接着強度向上、及び密着性向上を補助する技術の一つであるウェットブラストの原理と特徴について、コーティング・めっきの前処理としての適用事例を交えて紹介する。

株式会社アイシン 刈谷地区 (本社)

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 TEL:0566-24-8441 (代表)



※掲載の地図はより分かりやすくするために、簡略化しています。また、実際の比率とは異なりますので、ご注意ください。

交通機関

